トレーラ及びトラクタの連結仕様検討書

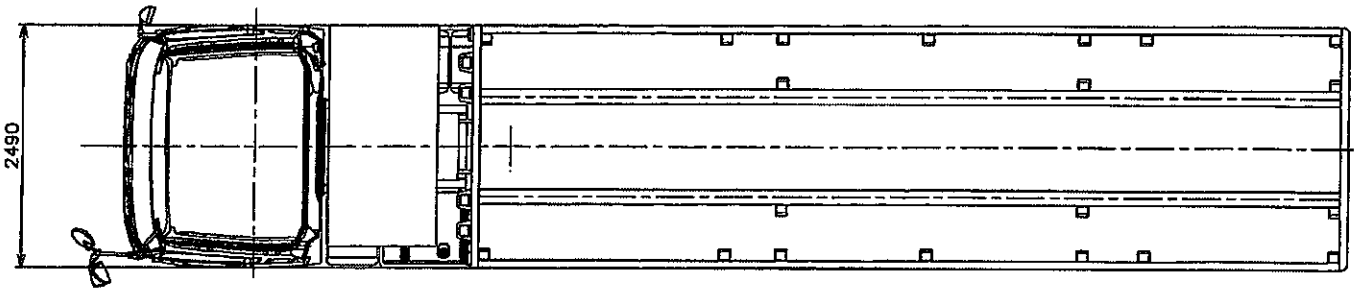
R017618-1

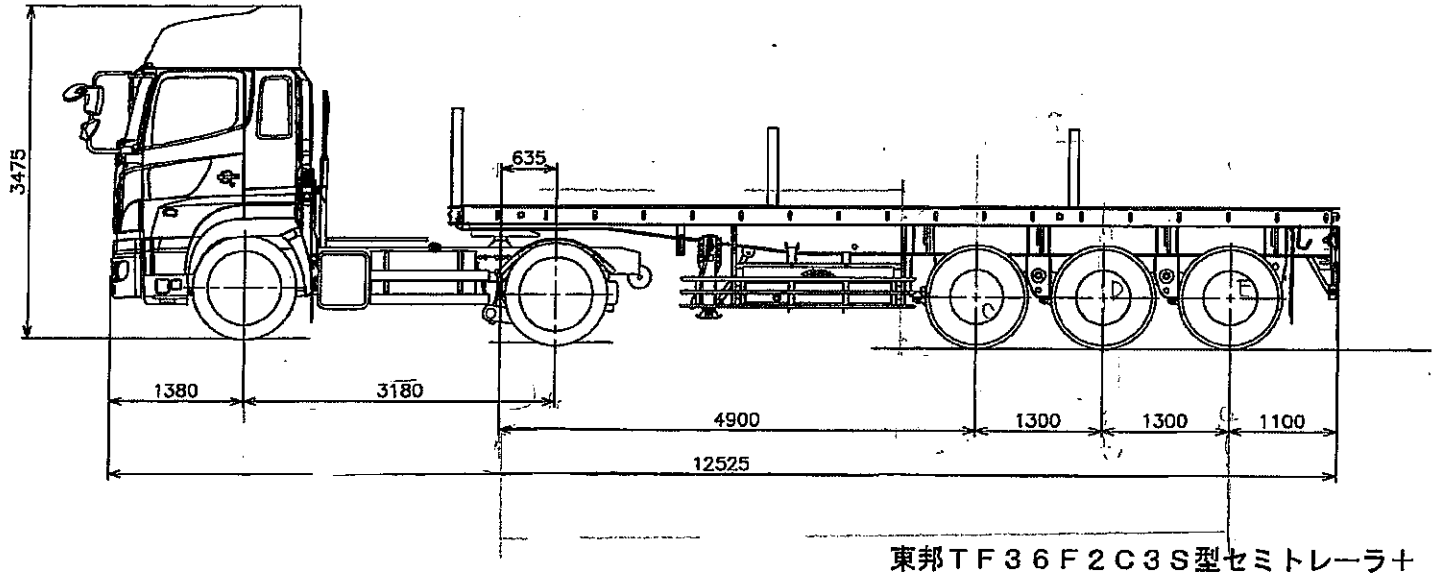
申請	年　月　日
認可	年　月　日

	検討者の所属	職名	氏名	印
トラクタ				
トレーラ	東邦車輛株式会社			

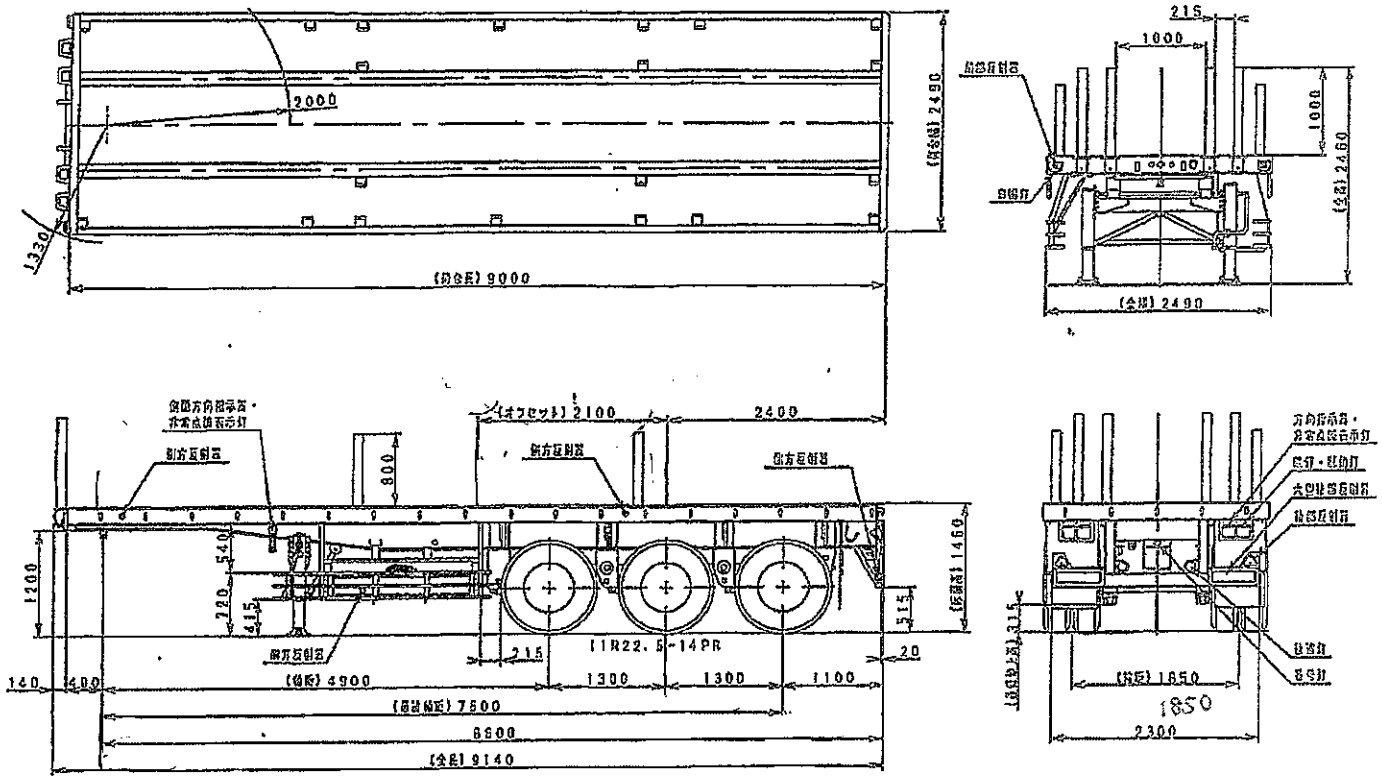
項目		単位	トラクタ	トレーラ	基準	判定	備考
車名・型式			日野 QPG-SH1EDDG 0101	東邦 TF36F2C3S			
車台番号				G501			
形状			トラクタ	セミトレーラ			
寸法	連結部迄の長さ	m	A 3.925	a 8.600			
	連結時の全長	m	B＝(A＋a)＝ 12.525				
	迄の高さ(トラクタ) 連結部 よりの高さ(トレーラ)	mm	C 1170	c 1260			
	連結時の全高	mm	D＝(C＋c－α)＝ 2430		D≦3,800mm	○	αは空車連結時の撓み
	前まわり半径	mm	E 1730	e 1330	E＞e	○	
	すそまわり半径	mm	F 1760	f 2000	F＜f	○	
重量	最大積載量	kg	G	g 30000			
	第五輪荷重(セミ)	kg	H 11500	h 11260	H≧h	○	
	車両総重量	kg	J 18670	j 35990			
	連結時車両総重量	kg	K＝ (J＋j－H)＝ 43160				
	許容車両総重量	kg	L 44080		L≧K	○	1-(1)
最大安定傾斜角度		度	M 50	m	M≧35° m≧35°	○ －	
連結時安定傾斜角度		度	N 51		N≧35°	○	
連結時最小回転半径		m	P 8.2		P≦12m	○	
ブレーキ	主ブレーキの種類		Q 空気式	q 空気式	Q＝q	○	
	ジャンパホース接手型式		R 重ね式	r 重ね式	R＝r	○	
電気	使用電圧	V	S 24	s 24	S＝s	○	
	ソケット結線方式		T JIS	t JIS	T＝t	○	
	ジャンパケーブル接手型式		U JIS I型 JIS II型	u JIS I型 JIS II型	U≒u	○	ケーブル両端のプラグをかえることによりU≒uでも可
連結器の種類・サイズ			V JIS I型	v JIS I型	V＝v	○	
後写鏡	取付高さ	mm	W 2590		W≦全高＋300mm	○	
	取付幅	mm	X 2875		X≦最大幅+500mm	○	
方向指示器	取付高さ	mm	Y 1255		Y≦2300mm	○	
	取付幅	mm	Z 1965		Z≧最大幅の50%	○	
	許容ワット数	W	A' 131			○	
	ワット数	W	B' 63	b 41	(B'＋b)≦A'	○	
特別事項 (保基緩和項目等)							

備考　1. 許容車両総重量は，「連結車両の走行性能について」(昭和46年11月 1日付自車第651号)に適合していること。
2. 方向指示器欄の許容ワット数（A'）とは，当該トラクタのフラッシャリレーの性能上，接続可能な方向指示器の最大ワット数(片側合計)をいう。また，ワット数（B'およびb）は左右いずれかのワット数とする。





東邦ＴＦ３６Ｆ２Ｃ３Ｓ型セミトレーラ＋
日野ＱＰＧ－ＳＨ１ＥＤＤＧ型トラクタ連結状態図



東邦ＴＦ３６Ｆ２Ｃ３Ｓ型
セミトレーラ外観四面図